

SMFL健康経営

Our Vision

(私たちの目指す姿)

社員のチャレンジと成長を応援する企業

私たちは、意欲ある多様な社員が思う存分に活躍できる環境を創り、**一人ひとりのチャレンジを応援し、共に成長**する企業を目指します

SDGs 経営で未来に選ばれる企業

私たちは、SDGsに正面から取り組み、**未来に向けて社会の持続的な発展**に貢献し、次の世代に選ばれる企業を目指します

<推進の背景>

Our Visionの実現には、社員とご家族の健康が何よりも大切である。一人ひとりが健康を維持増進し、いきいきとチャレンジし成長できる機会を提供する。

<期待効果及び課題>

アブセンティズムとプレゼンティズムが減少し、社員一人ひとりが健康を維持増進、いきいきとチャレンジし成長できる環境となる。そのために、継続的な施策の浸透を図り、対象者のマインドセットの醸成、そして効果的なPDCAを実践する。

健康経営施策(2022年度全体像)

<目指す姿> 社員一人ひとりが健康を維持増進し、いきいきとチャレンジし成長できる

健康寿命・活力向上
(社員)

労働生産性向上
(会社)

医療費削減
(健保組合)

予防・健康の維持増進

体の健康づくり

健康診断受診率向上・有所見者(精密検査)対応・任意健診受診率向上

ワクチン休暇

感染症予防(インフルエンザ予防接種補助)

禁煙・受動喫煙対策

健診補助・がん検査補助

がん予防

ウォーキングキャンペーン

女性健康・保持増進

特定保健指導

食事・睡眠・運動

病気の治療と就業の両立支援

高齢社員特有 健康課題

心の健康づくり

ストレスチェック受検率向上・高ストレス者への産業医面談推奨

メンタルヘルス対策・ハラスメントフリー

実践に向けた基礎的な土台づくり

安全衛生委員会・職場巡視

ヘルスリテラシー向上

労働時間の適正化

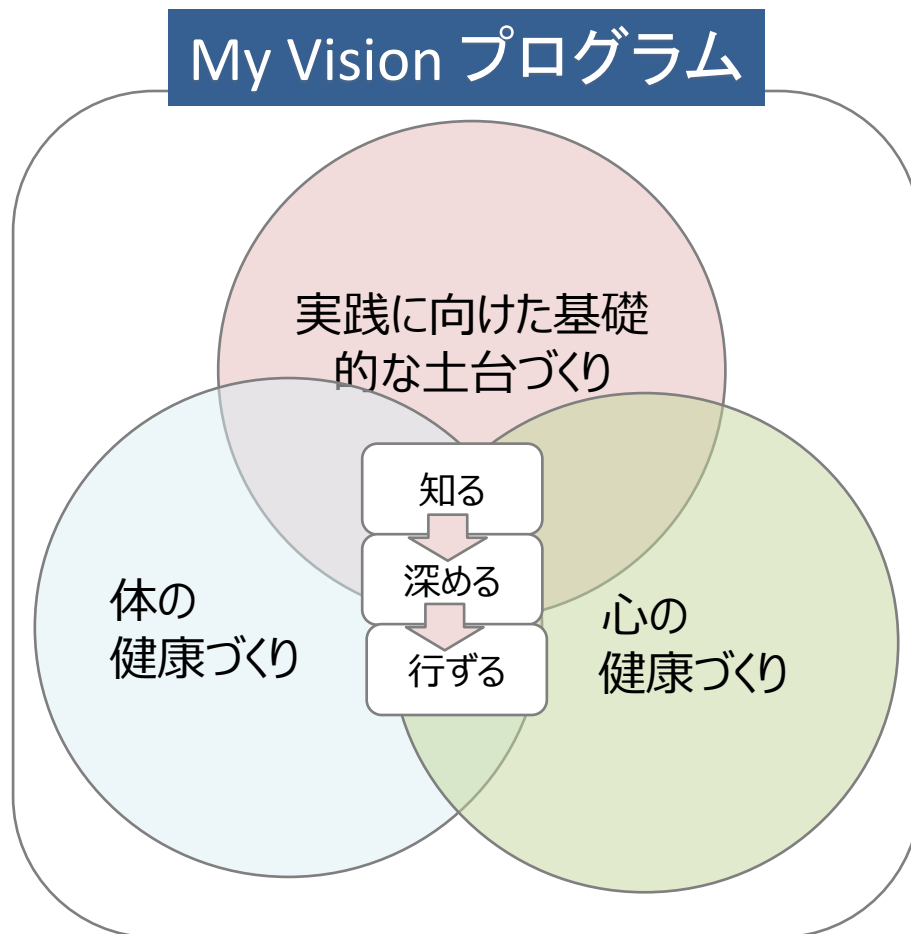
社員の生産性低下防止・事故発生予防

社員間のコミュニケーション促進

産業医健康相談、EAPメンタルヘルス相談、健保相談窓口

■ 推進方針

以下 3 つに重点的に取り組むことで、PDCAサイクルを循環させていく



【Appendix】健康経営施策(2022年度)

項目	概要	例	対象
1.ヘルスリテラシーの向上	健康増進に関して、自分に役立つ情報を見つける、正しい情報かどうか判断できる、そして活用できることができるよう情報提供・セミナーを行う	<ul style="list-style-type: none"> 産業医通信（毎月）や個別テーマにて情報発信（9ページ参照） テーマ別セミナーの実施 	全社員向け
2.労働時間の適正化	質の高いワークライフバランスを実現すべく、長時間労働による労務リスクの削減（心身の健康維持等）を目指し、各種施策を行う	<ul style="list-style-type: none"> フレックスタイム制度 連続休暇取得の奨励 残業の事前申告 SMART WORK DAYの実施 	
3.社員間のコミュニケーション促進	上司と部下、同僚間のコミュニケーション促進により、働きやすい環境の醸成・職場の活性化、そしてワークエンゲージメントの向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> 1on1の実施（1on1ボックスの設置） フリーアドレス制 ソファブース、ハイテーブル 	
4.産業医健康相談	健康面や日常生活面において、産業医に適切な意見を求めることで、適切な治療を受けながら就労を継続することを目指すもの	<ul style="list-style-type: none"> 毎月相談日の設置 	
5.EAPメンタルヘルス相談	社員とその家族が、個人的な悩みや心配ごとを、会社に知られることなく専門カウンセラーに相談できるプログラム	<ul style="list-style-type: none"> 電話やメールでの無料相談 海外赴任者も利用可能 	
6.三井住友銀行健康保険組合相談窓口	社員とその家族が、健康に関して個人的な悩みや心配ごとを、会社に知られることなく専門カウンセラーに相談できるプログラム	<ul style="list-style-type: none"> 電話やメールでの無料相談 海外赴任者も利用可能 	
7.安全衛生委員会	社員の健康障害・生産性低下防止、職場の安全衛生・事故発生予防に関する問題を話し合う	<ul style="list-style-type: none"> 事業所毎に実施 職場巡視の実施 	

実践に向けた基礎的な土台づくり

【Appendix】健康経営施策(2022年度)

項目	概要	例	対象
1.健康診断受診率100%	自身の健康状態を診断し、病気の兆候がないかを調べるもの	<ul style="list-style-type: none"> 未申込者への個別メール 家族健診実施の周知 	家族向け
2. 有所見者（精密検査）対応	健康診断の結果、産業医判断により精密検査が必要となった場合、二次健康診断の受診率向上を図るもの	<ul style="list-style-type: none"> 対象者への個別メール 産業医による保健指導の実施 必要性の提言、情報提供 	
3.任意健診受診率向上	人間ドックやがん検診、肝炎ウイルス検査等の検診から、早期発見を目指すもの	<ul style="list-style-type: none"> 人間ドック費用補助 健保補助制度の周知 がんの予防等に関する教育機会の提供 	
4. 感染症予防	インフルエンザ予防接種の補助 コロナワクチン職域接種の実施	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザ集団接種の機会提供（2021年度は11月実施） 	全社員向け
5. 健診補助・がん検査補助	婦人科検診、前立腺検査、がん検診等の検診補助制度	<ul style="list-style-type: none"> 健保補助制度の周知 	
6. ウォーキングキャンペーン	健康増進の一環として、定期的を実施	<ul style="list-style-type: none"> 健保（KENPOS+主催） 	
7. 特定保健指導	40歳以上、生活習慣の改善が必要とされる方が対象。生活習慣改善プログラムへの参加率及び修了率の向上を図るもの	<ul style="list-style-type: none"> 対象者への個別メール 必要性の提言、情報提供 	
8. 禁煙・受動喫煙対策	健康増進の一環として、禁煙プログラムの提供 就業時間中の禁煙	<ul style="list-style-type: none"> 健保補助制度の周知 全社喫煙室の閉鎖 	
9. ワクチン休暇	社員及びその家族の円滑な新型コロナウイルスワクチン接種の対応に際して、新設	<ul style="list-style-type: none"> 2021年7月より新設 	

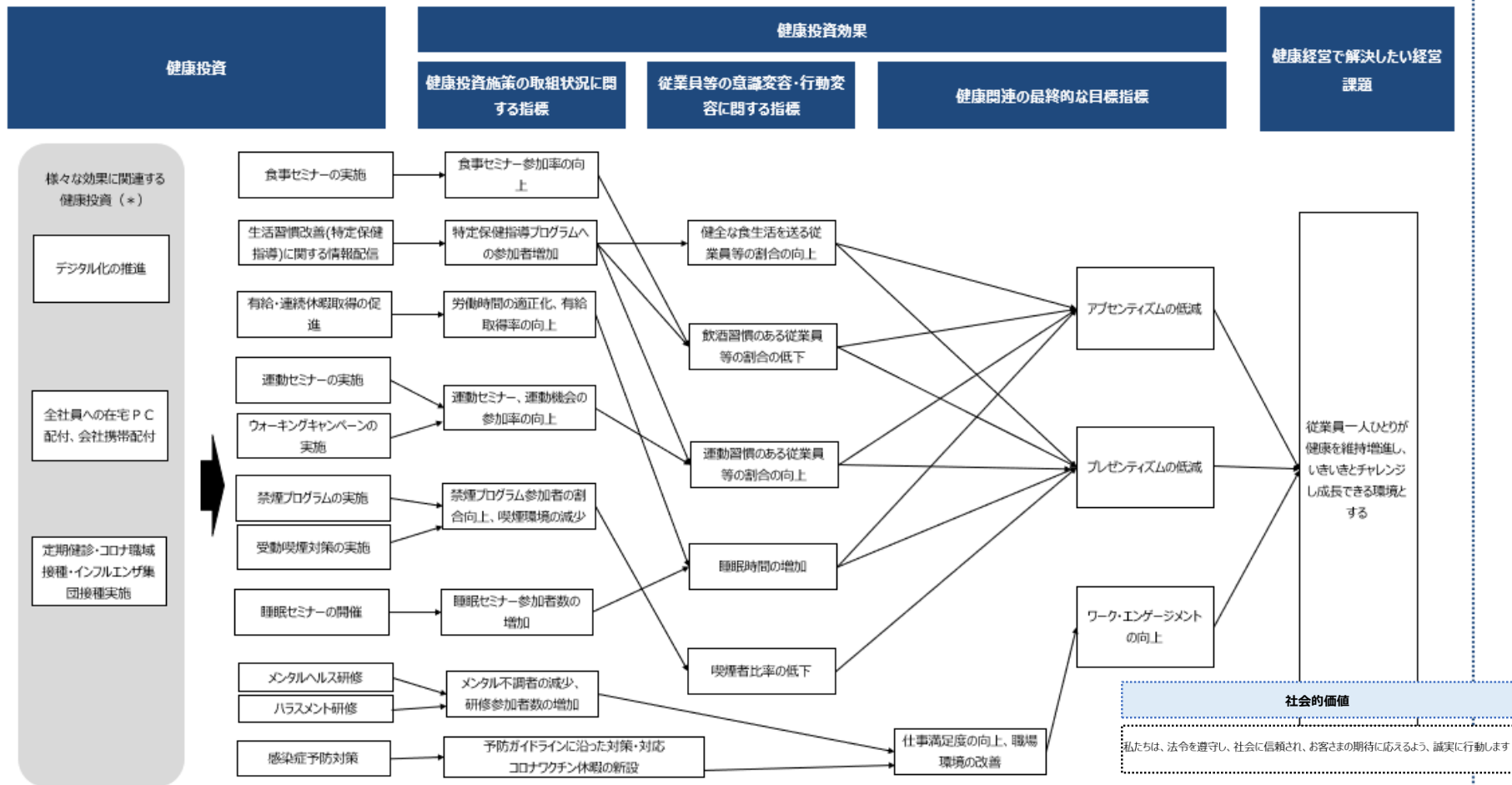
【Appendix】健康経営施策(2022年度)

	項目	概要	例	対象
体の健康づくり	10. がん予防	国民の2人に1人が“がん”となり、3人に1人が“がん”で亡くなる現状を踏まえ、企業として「がん対策推進企業アクション」へ参加	<ul style="list-style-type: none"> • E-learningの提供 	全社員向け 家族向け
	11. 女性健康・保持増進	生物的な性差による、女性特有の健康関連課題（PMS（月経前症候群）、妊娠/不妊、周産期ケア、更年期症状や更年期障害、婦人科系がん等）に関する教育の機会提供、支援体制の設置	<ul style="list-style-type: none"> • 婦人科検診の補助（健保） • 女性の健康の相談窓口（産業医健康相談） • サポート体制の周知 • 女性健康セミナー実施 	
	12. 食事・睡眠・運動	【食事】 【睡眠】 【運動】 ・ラジオ体操、ストレッチ、簡単エクササイズ	<ul style="list-style-type: none"> • 食事と睡眠 <ol style="list-style-type: none"> ①産業医による講話（衛生委員会）並びに産業医通信発信 ②睡眠オンラインセミナー実施 • 運動 <ol style="list-style-type: none"> ①ラジオ体操の実施 ②運動コラム・動画配信 	
	13. 病気の治療と就業の両立支援	近年の疾病は治療方法の進歩により「長く付き合う病気」に変化している現状を踏まえ、職場の理解・支援体制を整備することで、疾病を抱える労働者の就業可能性の向上を目指すもの	<ul style="list-style-type: none"> • メンタルヘルス相談窓口、復職サポート体制の構築(EAP) • 私病等を持つ社員へのサポート体制の周知 	

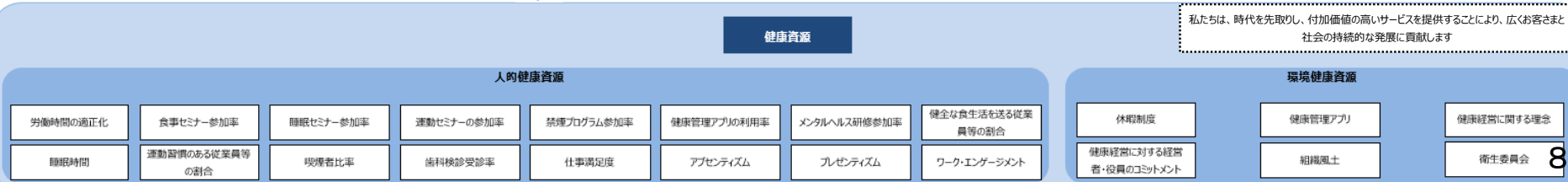
【Appendix】健康経営施策(2022年度)

	項目	概要	例	対象
心の健康づくり	1. ストレスチェック 受検率 90%	労働者のストレスの程度を把握し、労働者自身のストレスへの気づきを促すとともに、職場改善につなげ、働きやすい職場づくりを進めることによって、労働者のメンタルヘルス不調を未然に防止すること（一次予防）を主な目的とする	<ul style="list-style-type: none"> 2022年度は7月中旬実施 未受検者への個別メール 健康意識度調査の実施 	全社員向け
	2. 高ストレス者への産業医面談推奨	ストレスを早期に発見し、医師による面接指導につなげることで、労働者のメンタルヘルス不調を未然に防止することを目的とする	<ul style="list-style-type: none"> 対象者へ個別連絡 	
	3. メンタルヘルス対策	ストレスチェックの結果に基づき、個人別、組織（部店）別にセルフケアのアプローチを指南するもの	<ul style="list-style-type: none"> セルフケア、ラインケアの基本を学ぶコンテンツの提供 管理職層向けのメンタルヘルス研修の実施 	
	4. ハラスメントフリー	ハラスメントによる心身の不調を防ぐため、ハラスメントフリーな職場環境の醸成を促進する	<ul style="list-style-type: none"> セクハラパワハラマニュアルの徹底周知 ハラスメント関連動画のコンテンツ提供 	

【Appendix】健康経営施策・戦略マップ



(※) 基本的に「健康投資」と「健康投資施策の取組状況に関する指標」は1対1で対応する。しかし、中には複数の「健康投資施策の取組状況に関する指標」に対応する「健康投資」も存在するため、そのような「健康投資」を「様々な効果に関連する健康投資」とする。



【Appendix】健康課題の改善に関して(例:ヘルスリテラシー向上)

☑ 産業医通信・産業医LIVE等定期的な情報発信を通じて、ヘルスリテラシー向上を目的とする

	産業医通信	掲示板によるコンテンツ提供
2021/4	三大疾患の一つがん	-
2021/5	春の体調不良と五月病	特定健診・特定保健指導について アプリで手軽に始める"卒煙"プログラム 「世界禁煙デー (World No Tobacco Day)」(5/31) ご家族の各種健診費用補助制度 (健康保険組合より)
2021/6	健康診断について	一生を共に歩む自分の歯「歯と口の健康週間」(6/4～10)
2021/7	VDTと眼	世界肝炎デー (7/28)
2021/8	コロナ禍の熱中症対策	-
2021/9	睡眠が健康を守る	-
2021/10	健康診断の検査項目飲み方	世界メンタルヘルスデー (10/10) ピンクリボン月間
2021/11	肩こり解消ストレッチ	-
2021/12	ストレスについて	QUPIO Plus 健康チャレンジキャンペーン
2022/1	アルコールとの上手なつきあい方	-
2022/2	花粉症	新たな気持ちで～禁煙チャレンジキャンペーン～
2022/3	生活習慣病予防月間・体重管理	女性の健康週間～みんなで知ろう。婦人科のこと～ 世界睡眠デー
2022/4	睡眠時無呼吸症候群	-
2022/5	目について	5月31日は「世界禁煙デー」ムリせずにタバコを手放そう
2022/6	熱中症	『いただきます 人生100年 歯と共に』～歯と口の健康週間～
2022/7	食中毒	
2022/8	職場での更年期障害	

【Appendix】各種指標

健康は人生100年時代を過ごす上で不可欠な生活基盤であり、社会人生活における重要基盤である。当社は健康経営を通じて、各種指標に基づく実態分析を行い、可能な限り社員一人ひとりに沿った課題解決に寄り添うことで、社員一人ひとりがいきいきとチャレンジし成長できる環境となることを期待する。

項目	指標(2020年度)	目標値(2023年)
定期健康診断受診率	97.8%	100%
特定保健指導実施率	66%	70%
ストレスチェック受検率	86.2%	100%
ストレスチェック高ストレス者率	8.2%	6%
平均月間残業時間(所定外)	29時間	25時間
年次有給休暇取得率	79.9%	82%
喫煙率	20%	18%
有所見率	12%	10%
アブセンティズム	8.6%	7.5%